平成25年3月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上 場 会 社 名　　日本石油輸送株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　9074　　URL　http://www.jot.co.jp
代　　表　　者　(役職名)代表取締役社長　　(氏名)森田　公生
問合せ先責任者　(役職名)取締役執行役員総務部長 (氏名)戸井田俊明　　(TEL)03(5496)7671

四半期報告書提出予定日　　平成25年2月13日　　配当支払開始予定日　　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

(百万円未満切捨て)

１．平成25年3月期第３四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第３四半期	22,198	△6.4	339	△13.1	570	△6.0	347	14.0
24年3月期第３四半期	23,704	3.7	391	△42.5	606	△28.8	305	△24.7

（注）　包括利益　　25年3月期第３四半期　　215百万円(―%)　　24年3月期第３四半期　　△30百万円(―%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第３四半期	10.51	―
24年3月期第３四半期	9.22	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第３四半期	27,346	15,269	55.8
24年3月期	27,708	15,285	55.2

（参考）　自己資本　　25年3月期第３四半期 15,269百万円　　24年3月期 15,285百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	3.00	―	4.00	7.00
25年3月期	―	3.00	―		
25年3月期(予想)				4.00	7.00

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	△7.4	700	△9.0	850	△10.2	600	122.2	18.11

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：　無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　―　社（社名）　　、除外　　―　社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　有

（注）　詳細は、添付資料Ｐ４「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期３Ｑ	33,229,350株	24年3月期	33,229,350株
②　期末自己株式数	25年3月期３Ｑ	128,857株	24年3月期	127,707株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期３Ｑ	33,101,076株	24年3月期３Ｑ	33,102,152株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料Ｐ３「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 5
４．四半期連結財務諸表 …… 6
（１）四半期連結貸借対照表 …… 6
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 8
四半期連結損益計算書 …… 8
四半期連結包括利益計算書 …… 9
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 10
（４）セグメント情報等 …… 11
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 12

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等による回復の動きがみられたものの、欧州政府債務危機の長期化や中国をはじめとする新興国経済の減速等の影響もあり、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く物流業界におきましては、国内貨物輸送量が生産の回復や前年度における大幅減の反動等から増加が見込まれているものの、依然として低い水準にあり、厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、顧客から信頼され選択される物流パートナーとして、安全で高品質な輸送の提供に努めるなか、鉄道輸送および自動車輸送をもつ企業グループの強みをさらに生かすべく、営業部門の組織改定を実施するなど、輸送数量の確保を図ってまいりました。また、新しい輸送容器の開発に加え、太陽光発電事業等の新規事業の開発にも積極的に取り組んでまいりました。なお、震災影響により中止していた仙台地区からの鉄道タンク車輸送は、平成24年９月より再開いたしました。

この結果、当第３四半期連結累計期間におきましては、売上高は22,198百万円（前年同期比6.4％減）、営業利益は339百万円（同13.1％減）、経常利益は570百万円（同6.0％減）となりましたが、税効果会計の影響による法人税等の減少もあり、四半期純利益は347百万円（同14.0％増）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

石油輸送事業

石油輸送事業につきましては、寒波の影響により暖房用燃料油の需要が増加したものの、低燃費車の普及等による石油製品需要の減退に加え、製油所・油槽所の閉鎖の影響を大きく受けたため、輸送数量は減少いたしました。

この結果、当事業における売上高は11,722百万円（前年同期比10.7％減）となりました。

高圧ガス輸送事業

高圧ガス輸送事業につきましては、冷暖房需要の増加による都市ガス原料用の輸送や新規輸送の開始による増送があったものの、自家発電需要の減少や工場の稼働率低下など、産業用における需要減少の影響を受け、ＬＮＧ（液化天然ガス）の輸送数量は減少いたしました。

この結果、当事業における売上高は5,233百万円（前年同期比5.1％減）となりました。

化成品・コンテナ輸送事業

化成品輸送事業につきましては、景気低迷による化成品需要の減少を受け、自動車輸送における輸送数量が減少したものの、積極的な営業活動による新規顧客の獲得により、輸送容器のリースは増加いたしました。

コンテナ輸送事業につきましては、生産活動の回復による機械工業品や出荷が堅調であった野菜類が増加したものの、台風・大雪等の自然災害や北海道地区の脱線事故等による貨物列車の運休の影響を大きく受け、輸送需要は減少いたしました。

この結果、当事業における売上高は5,242百万円（前年同期比3.6％増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末の総資産は27,346百万円となり、前連結会計年度末に比べ361百万円減少いたしました。

流動資産は4,711百万円で、前連結会計年度末に比べ707百万円減少しておりますが、これは現金及び預金の減少と、季節変動による受取手形及び売掛金の減少によるものであります。固定資産は22,634百万円となり、前連結会計年度末に比べ345百万円増加しております。これは投資有価証券の時価変動による減少はあるものの、設備投資による有形固定資産の増加によるものであります。

負債は12,077百万円で、前連結会計年度末に比べ345百万円減少しております。これは季節変動による支払手形及び買掛金や厚生年金基金脱退損失引当金の減少によるものであります。純資産は15,269百万円となり、前連結会計年度末に比べ16百万円減少いたしました。これは四半期純利益の計上はしたものの配当金の支払、その他の包括利益累計額の減少による影響であります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.6％増加し、55.8％となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成24年5月11日の決算発表にて公表いたしました業績予想値より変更しておりません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	892	368
受取手形及び売掛金	3,843	3,593
その他	683	750
流動資産合計	5,419	4,711
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	4,620	4,811
コンテナ（純額）	2,482	2,437
土地	5,261	5,111
リース資産（純額）	3,817	3,841
その他（純額）	1,294	1,759
有形固定資産合計	17,476	17,961
無形固定資産		
のれん	11	－
無形固定資産合計	11	－
投資その他の資産		
投資有価証券	3,861	3,729
その他	939	943
投資その他の資産合計	4,800	4,673
固定資産合計	22,288	22,634
資産合計	27,708	27,346
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,132	1,892
短期借入金	527	882
未払法人税等	278	177
賞与引当金	555	271
役員賞与引当金	90	72
厚生年金基金脱退損失引当金	260	－
その他	2,776	2,997
流動負債合計	6,621	6,293
固定負債		
リース債務	2,605	2,612
退職給付引当金	2,460	2,562
修繕引当金	260	225
資産除去債務	24	－
その他	450	383
固定負債合計	5,801	5,783
負債合計	12,422	12,077

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,661	1,661
資本剰余金	290	290
利益剰余金	12,684	12,800
自己株式	△30	△31
株主資本合計	14,606	14,721
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	679	547
その他の包括利益累計額合計	679	547
純資産合計	15,285	15,269
負債純資産合計	27,708	27,346

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	23,704	22,198
売上原価	21,849	20,377
売上総利益	1,855	1,820
販売費及び一般管理費	1,464	1,480
営業利益	391	339
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	85	96
固定資産賃貸料	180	170
持分法による投資利益	18	41
雑収入	121	99
営業外収益合計	406	409
営業外費用		
支払利息	91	72
固定資産除売却損	23	28
固定資産賃貸費用	67	67
雑損失	8	10
営業外費用合計	190	178
経常利益	606	570
特別利益		
国庫補助金	3	9
固定資産売却益	－	103
補助金収入	20	39
会員権売却益	－	17
受取保険金	70	－
災害損失引当金戻入額	61	－
その他	2	－
特別利益合計	156	169
特別損失		
固定資産圧縮損	2	8
減損損失	－	50
その他の投資評価損	3	19
事務所移転費用	15	－
その他	－	12
特別損失合計	21	91
税金等調整前四半期純利益	741	648
法人税等	436	300
少数株主損益調整前四半期純利益	305	347
少数株主利益	－	－
四半期純利益	305	347

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	305	347
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△333	△131
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	0
その他の包括利益合計	△336	△132
四半期包括利益	△30	215
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△30	215
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記

当第３四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日)
該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額
	石油輸送	高圧ガス輸送	化成品・コンテナ輸送	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,125	5,516	5,062	23,704	―	23,704
セグメント間の内部売上高又は振替高	225	3	7	236	△236	―
計	13,350	5,519	5,070	23,941	△236	23,704
セグメント利益又はセグメント損失(△)	350	△72	113	391	―	391

（注）セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額
	石油輸送	高圧ガス輸送	化成品・コンテナ輸送	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,722	5,233	5,242	22,198	―	22,198
セグメント間の内部売上高又は振替高	328	―	3	332	△332	―
計	12,050	5,233	5,246	22,530	△332	22,198
セグメント利益又はセグメント損失(△)	76	△124	388	339	―	339

（注）セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

各報告セグメントに配分していない全社資産において、遊休資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額したことにより、50百万円の減損損失を計上しています。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第３四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日)
該当事項はありません。